

みやぎ 働く女性図鑑

#10 ゼライス株式会社

ゼライス

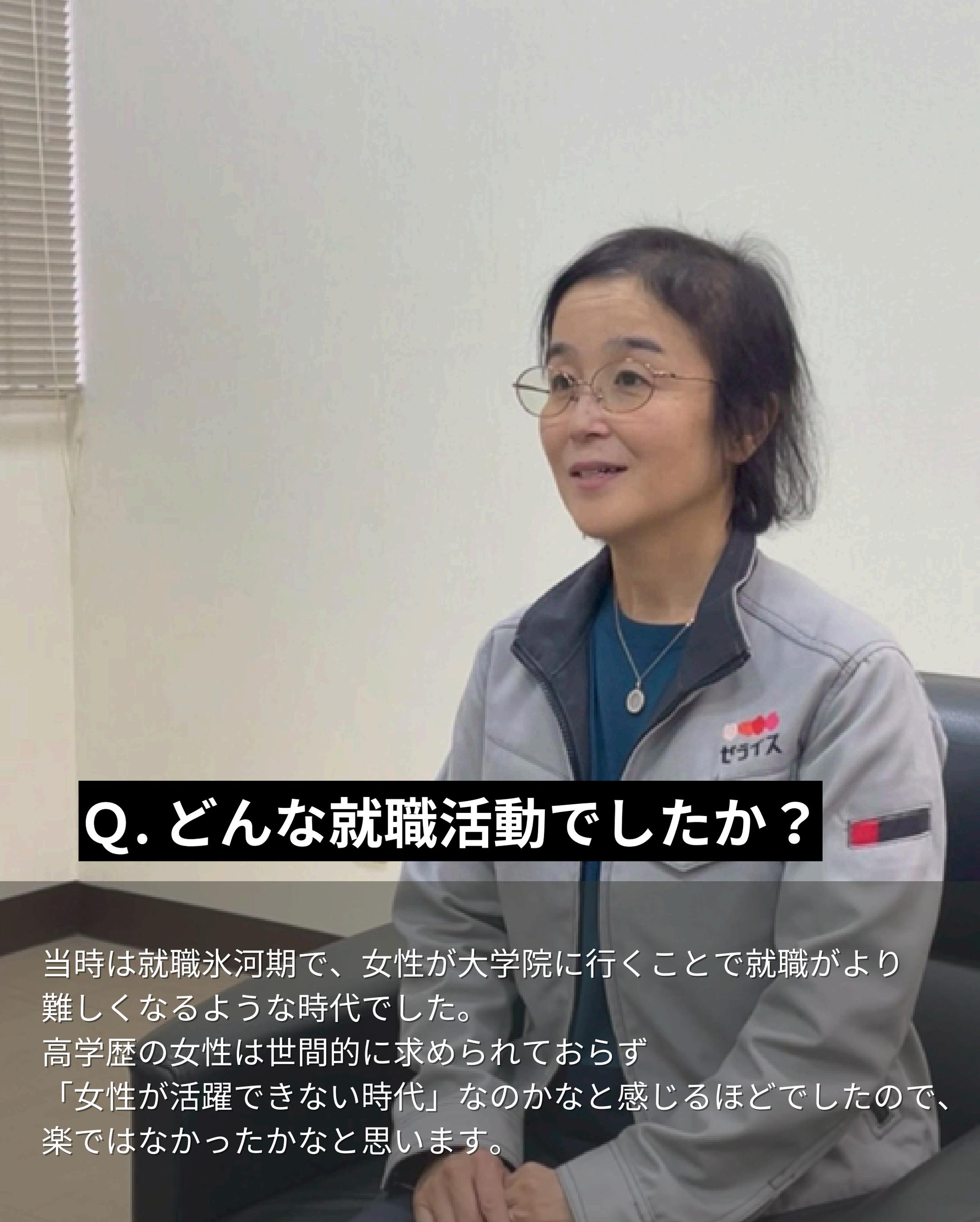
山本 祥子

Yamamoto shoko

#ゼライス株式会社

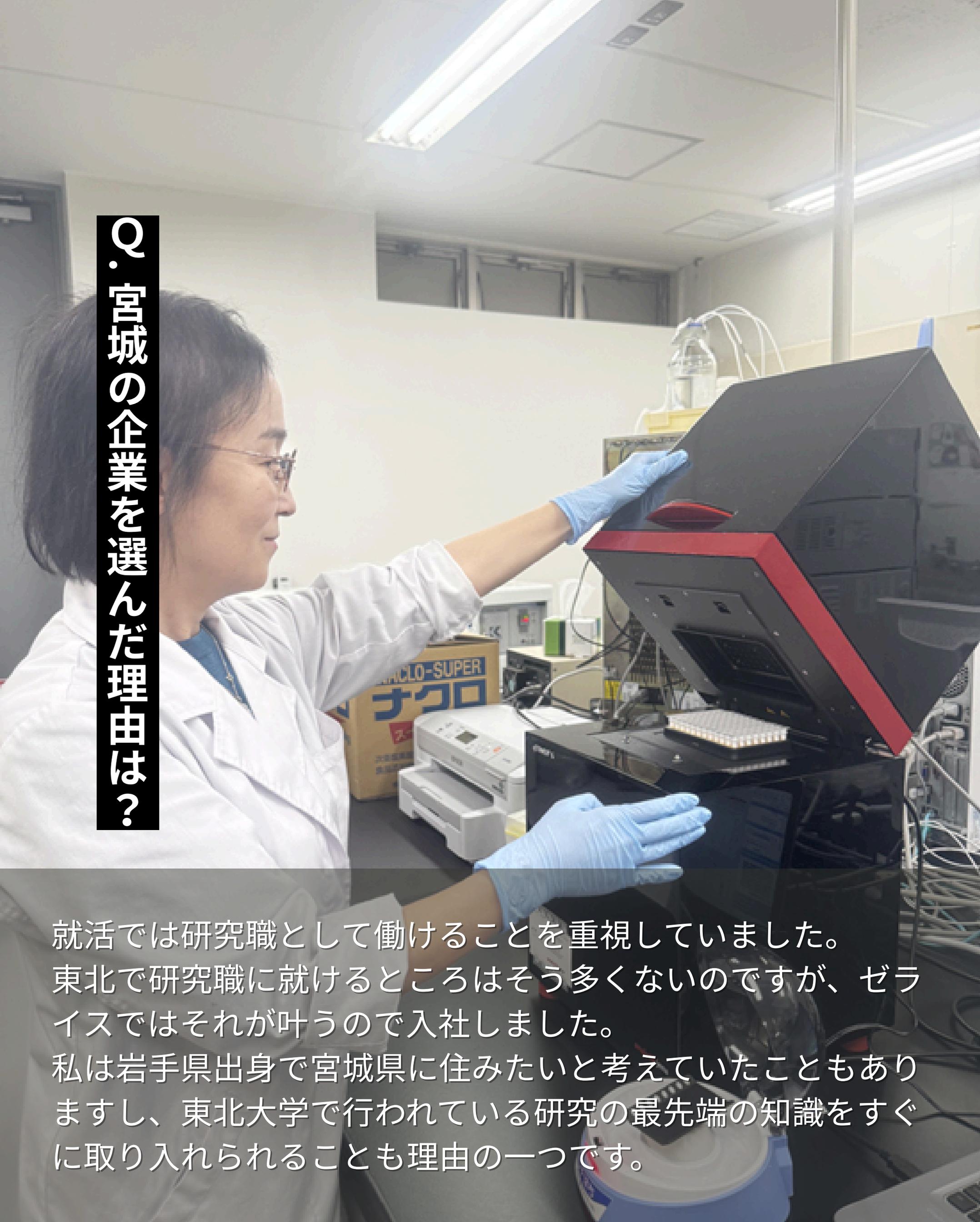
#製造業

#研究職



Q. どんな就職活動でしたか？

当時は就職氷河期で、女性が大学院に行くことで就職がより難しくなるような時代でした。
高学歴の女性は世間的に求められておらず
「女性が活躍できない時代」なのかなと感じるほどでしたので、
楽ではなかったかなと思います。



Q. 宮城の企業を選んだ理由は？

就活では研究職として働けることを重視していました。東北で研究職に就けるところはそう多くないのですが、ゼライスではそれが叶うので入社しました。私は岩手県出身で宮城県に住みたいと考えていたこともあり、東北大学で行われている研究の最先端の知識をすぐに取り入れられることも理由の一つです。

無菌室

Q.山本さんの仕事内容は？

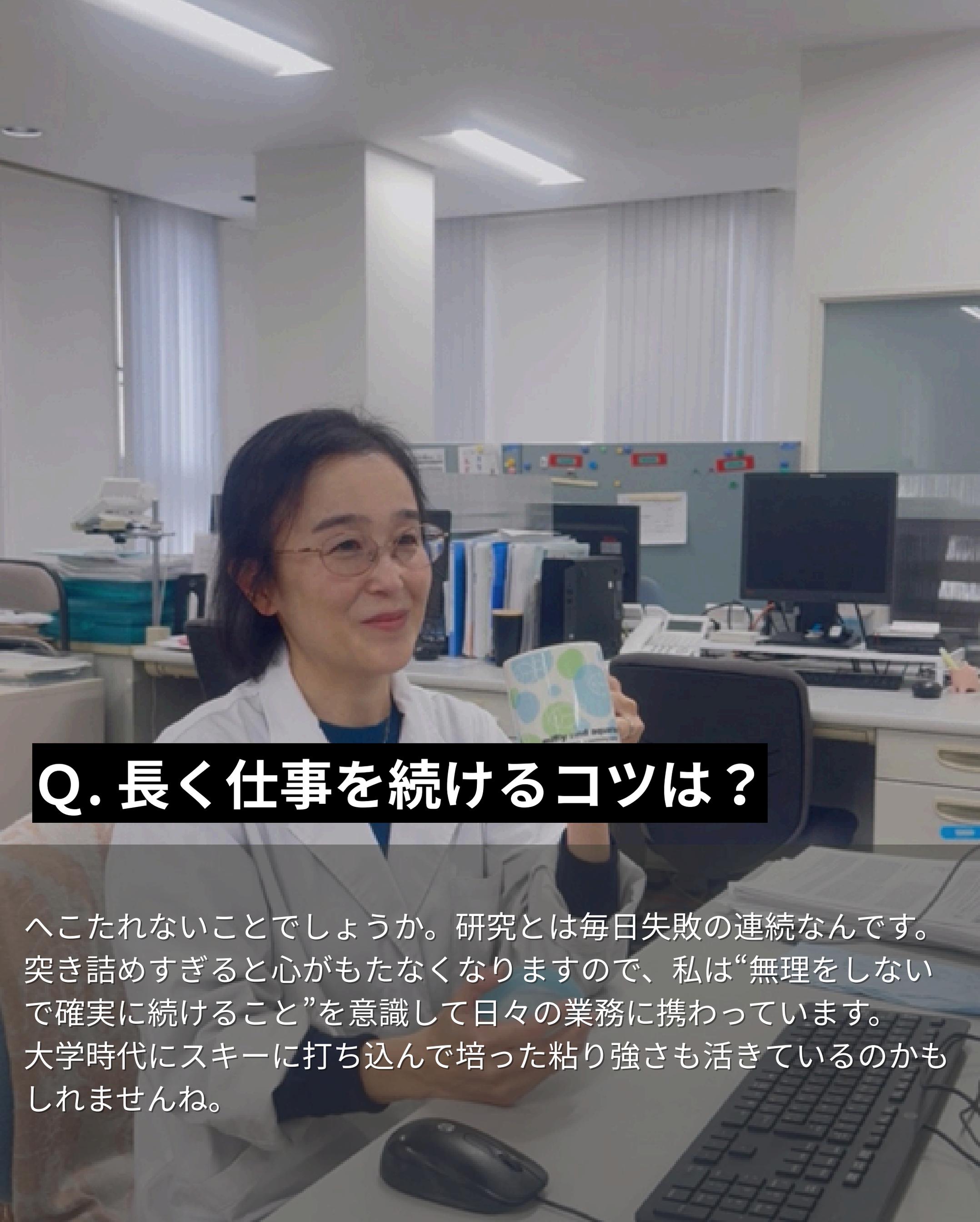
ゼライスはゼラチンやコラーゲンを作っている会社です。私はコラーゲンの身体への良さを科学的に明らかにする研究職として働いています。

人の体や肌に及ぼす影響を様々な角度から研究して、よりよい製品を生み出せるよう毎日コラーゲンと向き合っています。



Q. 大変だと思ったことは？

ワーク・ライフ・バランスですね。研究は時間がかかるしとにかく大変。もちろん家庭も大切にしたいので、時間の使い方が難しいと感じていました。しかし、勤務形態や勤務時間を工夫することで、朝早く出社して実験でほしいデータを取ったり、その分遅くまで残ることを減らしたりして仕事と私生活を両立することができるようになりました。今は家族との時間を増やすことができています。

A woman with dark hair and glasses, wearing a white lab coat over a blue top, is seated at a desk in a laboratory or office. She is holding a book with a blue and green patterned cover. The background shows a typical laboratory setting with desks, computers, and various equipment.

Q. 長く仕事を続けるコツは？

へこたれないことでしょうか。研究とは毎日失敗の連続なんです。突き詰めすぎると心がもたなくなりますので、私は“無理をしないで確実に続けること”を意識して日々の業務に携わっています。大学時代にスキーに打ち込んで培った粘り強さも活きているのかもしれないですね。